



下吉田えきまち研究会通信

目次

1. 前回研究会の振り返り
2. 今後の研究会の予定
3. 申し込み・お問い合わせ



「下吉田えきまち研究会」とは？

下吉田駅前広場を中心とした「下吉田えきまちエリア」の将来のあるべき姿の検討と、実現に向けてのアクションを実践していくための公民学連携の研究会です。月一回程度、平日の夕方に集まり、ワークショップ形式で長期的な視点からのえきまちエリアのビジョンと、短期的な視点からのアクションの検討を進めています。秋（10月～11月頃）には、社会実験を実施し、その成果も踏まえながら、1年かけて提言書をまとめていく予定です。

1. 前回研究会の振り返り

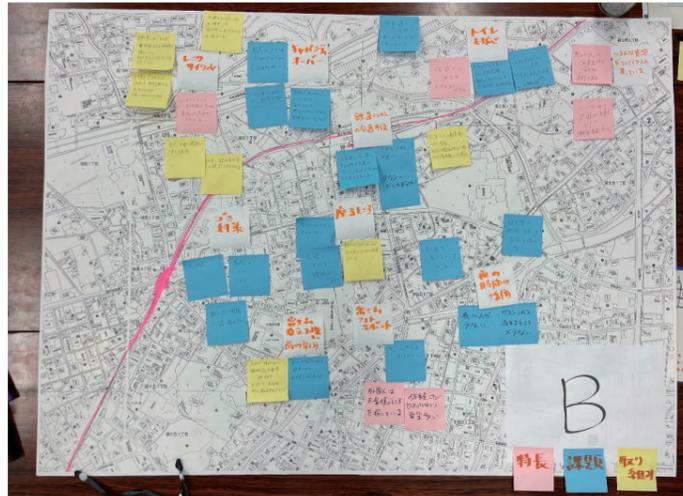
場所： 新町会館3階会議室

日時： 2024年5月14日（火） 18:00～19:30

- 主要内容：
- ・下吉田えきまち研究会の趣旨説明
 - ・これまでの調査研究の成果発表
 - ・ワークショップ「下吉田えきまちエリアの課題・情報共有」
 - ・今後の研究会の進め方説明



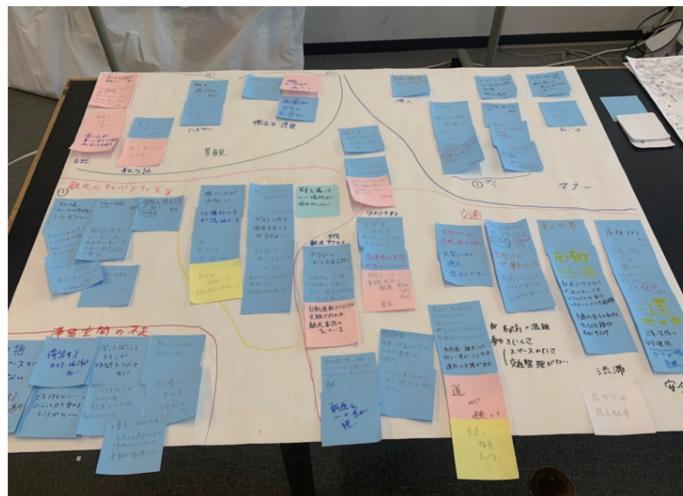
研究会の冒頭では、東京大学大学院の学生と教員が研究会の趣旨とこれまでの調査研究の成果について発表しました。



参加者の方を4グループに分け、えきまちエリアの「特徴」「課題」「実際に行っている取り組み」について付箋に記入しました。



ファシリテーターの学生が中心となり、各グループで出た内容を全体に共有しました。



今後の研究会に向けて話し合うべき課題を後日分類し、今後の方針について話し合いました。

課題の整理

ワークショップで出た下吉田えきまちエリアの課題について、分類して記載しました。全体としては、<観光のキャパシティ>や<交通>、<景観>、<観光のポテンシャル>といった観点の課題が多く挙がりました。今後の研究会のテーマは、今回の研究会で挙がったこれらの課題をもとに検討しました。

<観光のキャパシティ>

- トイレの不足
- ・駅のトイレが足りない
- ゴミ捨て場の不足
- ・観光客のゴミの放置
- 滞留空間の不足
- ・休憩スペースが少ない
- ・座るところがない
- 観光スポットへのアクセス性
- ・身障者/高齢者が新倉山を登れない

<観光客のマナー>

- ・写真撮影時の民家への侵入
- ・たばこのマナーが悪い

<その他>

- ・防災機能の向上が必要

<交通>

- 駅前の混雑/動線の錯綜
- ・交通サービス/歩行者動線が入り乱れている
- ・交通整理がなされていない
- ・道が狭い
- 交通渋滞
- ・大型バス・県外レンタカーなどによる渋滞
- 安全性
- ・児童の安全確保が必要
- 交通サービスがわかりにくい
- ・駐車場の案内がわかりにくい
- ・中央道下吉田バス停までのルートがわかりにくい
- ・外国人への道路状況の周知が難しい
- 観光客が使いやすい交通手段が少ない
- ・タクシーがつかまらない
- ・多客時の河口湖～下吉田の交通手段が少ない

<景観>

- 富士山/自然
- ・富士山/新倉山の眺めが美しい
- ・眺望スポットが沢山ある
- 身近な緑
- ・昔より緑が少ない
- ・花を植えている人が多い
- 賑わい
- ・まちの賑わいが感じられない/見えにくい
- 街並み/建築の統一感
- ・街並みの統一感がない
- ・古い街並みが残っている

<観光のポテンシャル>

- 回遊ルートが少ない/観光情報の発信が必要
- ・夜に人が少ない
- ・キャッシュポイントを作っていない
- ・富士山が見えないときの観光が少ない
- ・写真を撮っていい場所がわかりにくい
- ・地域の情報を得るところがない
- 宿泊施設の不足
- ・ゲストハウスが少ない
- ・朝食を食べるところがない
- 観光客と地域の人との交流が少ない

2. 今後の研究会の予定

5/31(金) 18:00~19:30 @新町会館3F

- 観光キャパシティの検討
訪れた人にやさしいまちとは？
- <主な課題>
- ・トイレ/ゴミ箱などが足りない
 - ・休憩場所が足りない
 - ・身障者や高齢者がアクセスしにくい場所がある

6/25(火) 18:00~19:30 @新町会館3F※

- 駅前広場及び周辺の交通・みちの再編
誰もが安全で快適に過ごせるまちとは？
- <主な課題>
- ・混雑、動線錯綜で快適性・安全性が失われている
 - ・地域内で交通渋滞が発生している
 - ・観光客にとって交通サービスが使いにくい

7月

- 地域資源を活かしたまちの魅力の創造
くらしと観光がお互いを高め合うまちとは？
- <主な課題>
- ・富士山への眺めが活かされていない
 - ・街並みの魅力や賑わいが乏しい
 - ・キャッシュポイントや宿泊施設が少ない
 - ・観光客と地域の人との接点・交流が少ない

8月
提案のまとめ+社会実験に向けての意見交換

- ・第2回～第4回でのテーマごとの提案を共有/統合
- ・社会実験で実現していきたいことを明確にしておく

10~11月
社会実験実施

社会実験実施

12月以降

- ・社会実験の成果と課題の報告
- ・将来ビジョン作成に向けてのワークショップ

3月

提言書完成

※駐車場は下吉田第一小学校グラウンドをご利用ください。

3. 申し込み・お問い合わせ

本研究会に参加してみませんか？

ご興味のある方は右記QRをご覧ください。お電話、メール等でもお気軽にお問い合わせください。

担当：富士吉田市ふるさと創生室 ふるさと魅力推進課

TEL：0555-22-1111 FAX：0555-22-0703 MAIL：miryoku@city.fujiyoshida.lg.jp

